

県産農林水産物の安全・安心実感ツアーを実施しました。

県産農産物の安全性や美味しさを多くの方々に再認識していただき、県内の消費者に食べていただくことが重要となっています。このため、農林水産物の安全確保に向けた取組の見学や、地元農林水産物を用いた料理教室などをとおして、親子で楽しみながら学べる日帰りバスツアー（もやし工場見学と蕎麦を味わう相双の夏休み！バスツアー）を実施しました。

主に県北・県中から小学生の親子 15 組 30 名の参加があり、最初に相馬市の成田食品（株）を訪問し、もやしの生産工程、放射性物質社内検査の見学を行いました。また、もやしの生産工程で生じた排水やもやしの根などの残さをリサイクルする取組についての説明を受けました。参加者からは工場の検査態勢などについての質問がありました。

次に、新地町の蕎麦畑に移動し、蕎麦農家からこれまでの蕎麦生産の体験談などを聞いた後、蕎麦製粉工程の見学を行いました。参加者は、蕎麦粉になるまでに多くの工程がある事に関心していたようでした。昼食は流し蕎麦（新地町産）を味わっていただき、「とても美味しい」と好評でした。さらに、昼食後には料理教室（そばがき作り）を行うなど夏の相双を満喫していただきました。
(平成 27 年 8 月 23 日実施)



成田食品（株）の企業説明



社内検査の説明



そば粉製造工程の見学



昼食の様子（流し蕎麦）



料理教室（そばがき作り）



記念撮影